

**JASDAQ**

平成 29 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社 イメージ ワン
代表者名 代表取締役社長 高田 康廣
(JASDAQ・コード 2667)
問合せ先 取締役管理部長 鵜飼 良一
(TEL 03 - 6233 -3410)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 10 月 20 日開催の取締役会において、平成 28 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 9 月期業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 9 月期 通期連結業績予想の修正 (平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,560	24	5	26	5.60
今回修正予想 (B)	1,385	△148	△170	△150	△31.50
増減額 (B-A)	△175	△172	△175	△176	
増減率	△11.2%	—	—	—	

(注) 当社は、平成 29 年 9 月期より単体決算から連結決算に移行しております。

2. 平成 29 年 9 月期 通期個別業績予想の修正 (平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	1,540	104	87	70	15.06
今回修正予想 (B)	1,385	△79	△100	△114	△24.04
増減額 (B-A)	△155	△183	△187	△184	
増減率	△10.1%	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 28 年 9 月期)	1,482	27	17	10	2.46

3. 修正の理由

当社は、主力商品である「医療画像システム」を中心とする市場で厳しい価格競争が継続してい

ることなどから、平成 28 年 11 月 10 日に修正中期経営計画を発表し、主力である「医療画像システム」の商品力強化に引き続き軸足を置いたうえで、従来の中期事業方針であった「医療画像分野での事業領域拡大」から「医療画像分野に限定せず、より広い医療関連分野での新規事業創出」へ方針変更する一方、「不整脈検査用ウェアラブル心電計の販売開始による循環器分野での事業展開」に注力することといたしました。同時に、自由診療分野の予約・検索サイト事業に進出するため、当社連結子会社となる「株式会社イメージワン ゼロット（以下、ゼロット社）」を設立し、事業の核となるポータルサイトのリリースに向けた準備をおこなってまいりました。

しかしながら、前期より継続している「医療画像システム商品」の価格競争は加速傾向にあり、とくに下期に集中した大型営業案件において、従来水準の利益確保が困難な商談が連続し、医療画像事業全体の収益は予想を大幅に下回る結果となりました。

一方、ゼロット社による自由診療分野の予約・検索サイト事業は、核となるポータルサイト第一弾「Dr. Times」を平成 29 年 6 月にリリースし、営業活動をスタートさせましたが、期末に向けて、反響をもとにしたポータルサイト第一弾の更なる充実と、ポータルサイト第二弾のリリース準備を優先させたことで、実質的な業績貢献は平成 30 年 9 月期からの見込みとなり、平成 29 年 9 月期では経費計上が先行する結果となりました。

また、当社の不整脈検査用ウェアラブル心電計の販売開始についても、ソフトウェア開発や保険適用申請ほか手続きに時間がかかったことで、平成 29 年 9 月期中の販売開始による収益実現という当初計画からずれ込み、平成 30 年 9 月期初からとなる見込みであります。

以上の結果、連結及び個別それぞれの売上高及び各利益につきまして、前回の発表予想を下回る見込みであります。

（注）本資料による業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上